

私たちのコード。
私たちの関係性。
私たちの成功。

オラクルのサプライヤーの倫理
とビジネス行動規範



目次

最高幹部のメッセージ 03

はじめに 04

反トラスト法・競争法 05

不適切な支払い、マネーロンダリングおよび経済ボイコット 06

政府との取引 07

公務員等に対するロビー活動 08

提供可能なビジネス上の接待 08

受領することが認められるビジネス儀礼 08

財務上の健全性 09

知的財産および秘密保持義務 10

証券およびインサイダー取引法 11

商取引コンプライアンス関連法令 12

利益相反 12

契約 12

ビジネスおよび雇用関係 13

従業員の人権 13

環境と安全衛生 14

協力義務 14

違反の報告 15

執行 15

最高幹部の メッセージ



Lawrence J. Ellison

創設者、
取締役会議長、
最高技術責任者



Safra Catz

最高経営責任者

サプライヤーの皆様：

オラクルは最低限の法的要求をはるかに超える倫理的ビジネスの価値を固守しながら、最高の製品とサービスを創造し、販売するために日々努力を続けることにより、事業分野におけるリーダーとなっています。オラクルのサプライヤーの倫理とビジネス行動規範は、これらの中心的価値を定義し、その実践を促すオラクルの最も重要な文書の1つです。本コードは主要なルールを定め、皆さんがオラクルのビジネス価値および自身の責任を理解する手助けとなります。本コードを注意深くすべて読了し、オラクルのサプライヤーとして正しい判断を行うためのガイドとして頻繁に参照してください。

オラクルと皆さんの評判と成功は、オラクルの価値を理解してそれを支え、また商取引のあらゆる局面で倫理的に行動するために、皆さんが果たす責務に依存します。サプライヤーとして、皆さんは、本コードに定めるビジネス上の行動規範を支持するという責務を日々果たすことが期待されています。皆さんの支えによりオラクルが偉大な企業であり続けていることに対して、感謝します。

Handwritten signature of Lawrence J. Ellison in black ink.

Lawrence J. Ellison

Handwritten signature of Safra Catz in black ink.

Safra Catz

はじめに

オラクルの評判と成功は、商取引のあらゆる局面でオラクルの価値を支持するために、私たち一人一人が果たす個人的責務に依存します。サプライヤーの倫理とビジネス行動規範(以下「本コード」といいます)は、サプライヤーの営業場所にかかわらず、オラクルのサプライヤー、サプライヤーの社員またはサプライヤーにサービスを提供する仕事に従事する人(以下「サプライヤー」または「皆さん」といいます)に適用されます。オラクル・コーポレーションおよびその子会社(以下「オラクル」といいます)は、サプライヤーに対し、ビジネスに適用されるすべての法令および本コードを遵守する(コンプライアンス)よう求めます。

コンプライアンスとは、法律を遵守するだけでなく、自らの倫理的責任を認識し、これを果たす形で会社の事業を実施することをいいます。現地の法律が本コードに定める原則よりも規制が緩い場合は、その行為が当該法律では合法的であったとしても、皆さんはオラクル・コードに従わなければなりません。反対に、現地の法律が本コードより規制が厳しい場合は、皆さんは常に、最低でも、当該法律に従う必要があります。

オラクルは、サプライヤーとオープンで率直な取引を維持しており、相互に利益のある関係を発展させるよう努めています。オラクルは、サプライヤーが高い倫理規準を遵守し、かつ不正と受け取られるおそれのあるいかなる活動にも従事しないことを期待しています。

反トラスト法・競争法

オラクルは、すべての国の適用される反トラスト法または競争法を守ることを約束します。これらの法律は国により異なりますが、一般に、これらの法律は、消費者に有益な効果をもたらすことなく競争を低下させるような合意または行為を禁止しています。また消費者が競争による利益を得られるように、競争的な手続きを保護するよう義務付けています。反トラスト法または競争法の違反により、多額の罰金や懲役刑等、厳罰が下される場合があります。

常にこうした法律の遵守が求められます。サプライヤーは、以下を行ってはなりません。(i) 競合他社との直接的な協定、もしくは第三者を通じたその他の方法により、価格を統一もしくは統制すること、(ii) 契約を特定の競合他社もしくはリセラーに誘導するために入札を構成もしくは統合すること(入札談合)(入札を抑えることまたは非競争入札もしくは「形だけの」入札を行うことを含みます)、(iii) 供給業者もしくは顧客をボイコットすること、(iv) 市場もしくは顧客を分割もしくは割り当てること、または (v) 製品もしくは製品ラインの生産もしくは販売を制限すること。このように禁止されている協定は、公序良俗およびオラクルのポリシーの両方に反しており、サプライヤーとオラクルおよびオラクルの他のパートナーとの協議、ならびに他者の代表者との協議においても、同様に回避する必要があります。さらに、サプライヤーは、特定の顧客のビジネスに関する価格、費用、利益、利益率、生産量または入札もしくは見積額について、競合他社(OracleDirect、その他のオラクルのパートナーまたは他社であるかを問いません)との間で禁止されている協議を行ってはなりません。

反トラスト法において、競合他社とは、オラクルの営業担当者、オラクルの他のパートナー、またはビジネス機会においてサプライヤーと競合する可能性のある他の事業体を指すことに留意してください。オラクルの従業員からこうした禁止された行為に従事するよう求められた場合、その旨をオラクルの法務部に報告してください。

特定の販売戦略、または顧客もしくは供給業者とのその他の取り決めも、競合他社による競争または顧客との間の競争を不当に制限または回避することになる場合には、反トラスト法および競争法のリスクが生じる場合があります。反トラスト法に違反することが判明している販売上の取決めの例には、原価を下回る略奪的価格設定、独占的取引契約、抱き合わせ販売もしくはまとめ売り、最低再販価格に関する顧客もしくは供給業者との契約、ならびに競合する顧客の間の差別が含まれます。

サプライヤーの所在地にかかわらず、米国の反トラスト法が適用される場合があります。同法は、米国との輸出入に関する業務運営および取引に適用されるためです。

不適切な支払い、マネーロンダリングおよび経済ボイコット

サプライヤーは、賄賂の申出または支払いを行うことはできません。事業またはその他の利益をオラクルまたはサプライヤー自身のために不適切に取得する目的で、賄賂、キックバック、金銭または有価物の提示、約束、承認、指示、支払い、提供、または受領を（直接か間接的にかにかかわらず）行うことを禁止されています。海外腐敗行為防止法（以下「FCPA」といいます）およびその他の同様な国際腐敗行為防止関連法は、贈収賄を非合法としています。これらの法律違反に対する罰則は厳しく、個人に対する懲役刑および多額の罰金が含まれる場合があります。さらに、オラクルは、不法に取得した資金を偽装したり、マネーロンダリングしたり、かかる資金を正当な資金に転換したりするあらゆる形態のマネーロンダリングを禁止しています。

上記の禁止事項は、下記に適用されます。

- ➡ 公益事業、高等教育、公的医療機関、国際公共機関およびそれぞれの公務員等を含む、政府および公共部門
- ➡ 政党または政治的な地位への候補者
- ➡ 政府関連機関により全部もしくは一部が所有または支配される事業体（しばしば国有企業といわれます）およびその公務員等

- ➡ 個人所有の商事会社およびその従業員
- ➡ オラクルの社員
- ➡ その他の第三者

オラクルは、政府または国有企業の公務員等の行動もしくは決定に影響を与えたり報酬を渡したりすることを目的として、あるいはオラクルが不適切な利益を得るために、政府または国有企業の公務員等、またはそれらの配偶者、重要な他者、子供、もしくは他の縁者に対して直接または間接的に金銭もしくは有価物を与えることを禁止しています。「有価物」とは広義な意味を有し、金銭だけでなく、贈り物、贅沢なまたは過度の歓待、観光等の個人旅行の資金提供、慈善団体への寄付、雇用機会の提供等が対象となります。オラクルはまた、申請書の処理および許可書の承認を含む、政府の日常業務をスピードアップまたは迅速化するために公務員等への支払いを行うという円滑化または円滑化のための支払いも禁止しています。

政府との取引

政府および公共部門の公務員等との取引に関するオラクルの規準および適用される法律は、一般企業の社員に対する規準より厳しくなっています。

サプライヤーは、あらゆる国の政府機関による、物品およびサービスの調達に適用される法律、ルールおよび規則を厳守する必要があります。政府以外の顧客との取引においては適切な行為が、政府との取引の場合には不適切となったり、さらには違法となったりする可能性さえあります。

サプライヤーは、いずれかの政府機関（国際公共機関を含みます）と取引を行う場合、政府との契約ならびに公務員等とのやり取りに適用されるすべての規則（以下の要件を含みますが、これらに限定されません）を把握し、これを遵守する責任を負います。

- ▶ サプライヤーは、直接または間接的にも、心付け、贈り物、便宜、接待、貸付、または金銭的価値のある物品を政府もしくは公共部門の公務員等に対して提供してはならず、申し出てもなりません。ただし、適用法により許可される場合はこの限りではありません。サプライヤーは、政府および公共部門の公務員等に対する有価物の申し出の禁止に関する現地国および米国のすべての適用法の遵守を徹底するために、適切な社内制御を制定し、維持することが求められます。
- ▶ サプライヤーは、直接または間接的にも、何らかの取引に関して便宜的な扱いを受けるためまたはそれに対する報奨として、キックバックを提供してはならず、その提供、申し出もしくは勧誘を試みてはなりません。

公務員等に対するロビー活動

ロビー活動とは、一般的に、法律、規制、制作および規則に影響を及ぼすを試みる活動をいいます。ただし、特定の法域においては、「ロビー活動」の法律上の定義は、調達および事業開発活動も含む場合があります。サプライヤーは、皆さんの活動が、特定の法域においてロビー活動であると法的にみなされる場合があることを理解し、すべて適用法を遵守する責任を負います。

サプライヤーは、オラクルに代わり政府に対してロビー活動を行うことはできません。サプライヤーが起用する政府関係コンサルタント／ロビイストをオラクルが使用することはできず、サプライヤーは、当該目的でオラクルのコンサルタント／ロビイストを使用することはできません。

提供可能なビジネス儀礼

サプライヤーは、適切な裁量および注意をもって、顧客、オラクルの社員または代表者に対する支出が合理的、通常かつ適切であるよう徹底しなければなりません。また、当該支出が、不正に優先的な取り扱いを受けるため、または適用法令に違反するための賄賂または不適切な試みと合理的にみなされないことがないよう徹底しなければなりません。ビジネス儀礼が適切であるか否かを判断するための一般的な方法は、これを公開した場合に、自身、オラクルまたは受領者が恥ずかしい思いをするか否かを検討することです。

受領することが認められるビジネス儀礼

サプライヤーは、ビジネス上の儀礼、贈り物または接待を受ける際は、それらが適切なものであり、かつ、提供者が有利な取扱いを受けようとした、または適用法令を別途違反しようとしたものと合理的に解釈されるおそれがないことを自ら確認する責任があります。

財務上の健全性

サプライヤーは、オラクルとの契約および関連する注文書に関するすべての取引を、自らの財務帳簿、記録および財務諸表、ならびにオラクルに提供される報告書およびその他の文書に正確に文書化し、口頭または書面によるかを問わない付帯契約を回避する必要があります。オラクルのビジネス取引に関連した資金の取り扱いと支払いは、明確に定められた手順に則り、正式に承認されたオラクルの契約書に従っていなければなりません。文書は、不正に改ざんしてはならず、また正当な権限のない者が署名してはなりません。機密のまたは記録されていないオラクルの取引に関連した資金または資産は、いかなる目的であっても確定または維持してはなりません。

サプライヤーの財務帳簿、記録、および財務諸表は、すべての資産と負債を適切に文書化し、オラクルの製品およびサービスに関するすべての取引を正確に反映していなければなりません。サプライヤーの事業記録は、記録保持方針およびすべての適用法令に従い維持する必要があります。

さらに、サプライヤーは、取引の実施および支出が適切な許可に従っており、皆さんが責任をもって適切に資金の支払いを行うよう徹底するため、社内の財務その他の統制を制定し、維持する必要があります。オラクルの要求に応じて、サプライヤーは、オラクルに関して行った支出に関する記録（その証拠書類を含みます）を提出します。

オラクルは、その決算報告その他重要な進展を、完全、公正、正確、迅速に、かつ分かり易く報告することをオラクルのポリシーとしています。オラクルは、サプライヤーがこのポリシーおよびすべての適用法令を遵守することを期待しています。

知的財産および秘密保持義務

オラクルは、他者の知的財産権を尊重し、また他社がオラクルの知的財産権を尊重することを期待しています。オラクルの営業秘密および専有情報の機密性を維持することは、これらの保護の重要な要素です。オラクルの知的財産、機密情報、特許を取得した技術、文書またはその他の資料は、書面による許可を得ることなく、またはオラクルのために実施する作業の範囲外で使用してはなりません。さらに、著作権のあるソフトウェアを複製してはなりません。オラクルとの間のまたはオラクルのための業務過程において、サプライヤーは、第三者の専有情報、特許権のある技術または著作権のあるソフトウェア、文書もしくはその他の資料を許可なく使用してはなりません。

サプライヤーは、オラクルのための業務を履行するためまたはオラクルの指示もしくは許可を得て、通常の業務過程において必要とされる場合を除き、機密情報を移転、公開、使用または開示しないことで、機密情報を安全に保管する必要があります。サプライヤーは、適用されるデータ・プライバシー基準を遵守する必要があります。

機密情報を含む資料またはプライバシー基準により保護されている資料は、安全に保管するものとし、必要のある従業員に対してのみ社内において共有するものとし、機密情報には、下記が含まれる場合がありますが、これらに限定されません。オラクルによりもしくはオラクルのために創作もしくはライセンス許諾されたソースコード、ソフトウェアおよびその他の発明もしくは開発（開発段階を問いません）、マーケティングおよび販売計画、競合分析、製品開発計画、非公開価格設定、潜在的契約もしくは取得、事業上もしくは財務上の計画もしくは予測、社内の事業手続および慣例、潜在的顧客、顧客および従業員に関する情報。

サプライヤーはさらに、オラクルに対するサービスに関して閲覧することができる機密情報（個人情報を含みます）を保護するよう求められます。オラクルのサプライヤー情報および物理的なセキュリティ基準は、オラクルの機密情報、オラクルのネットワークまたはオラクルの顧客のネットワークを処理、収集または処理する際に従うべきセキュリティ基準および手続を特定しています。

証券およびインサイダー取引法

サプライヤーは、オラクルの証券取引に適用される、インサイダー取引および証券法をすべて遵守することが期待されます。証券には、普通株式、社債、デリバティブ(オプション、先物およびスワップ等)、およびその他の金融商品があります。

米国連邦および州の証券法令は、サプライヤーに対し、個人的な利益を得るために重要な非公開情報(「内部情報」ともいいます)を使用すること、また当該情報を広く普及させる前に他者に開示することを禁止しています。内部情報を所有している間に自らまたはその家族が証券取引を行った場合、またはサプライヤーが証券取引において使用するために当該情報をいずれかの人もしくは事業体に提供した場合、本人および所属会社が民事上および刑事上の責任を負うことになります。

オラクルとの関係を通じて得た重要な未公開情報を所持している場合、オラクルの証券またはその情報に関係する他社の証券を取引してはなりません。重要な非公開情報を他の者に渡す(すなわち、「ティッピング」行為)ことはできません。これらの規制は、配偶者および家族に対しても適用されます。

重要な情報には、通常の判断力を有する投資家が、証券の購入、保有または売却を決定する際に重要と考えると思われるすべての情報が含まれます。この情報には、情報が関連するオラクルの証券または他社の証券の価格に影響を及ぼすと考えられる情報が含まれます。重要な情報には、財務的なパフォーマンス、ならびに運営メトリクス(特に四半期毎の収益および年度末の収益)、または財務的なパフォーマンス、運営メトリクスまたは流動性の重要な変化(予測を含む)、潜在的または進行中の重大な合併、買収または合併事業または売却、その他の戦略的取引、大型契約や戦略的パートナーシップの受注またはキャンセル、主要経営陣の変更、分割もしくは株式買戻し計画、証券の提供または信用取引の変更、監査役の変更、監査役の意見または報告の資格についての知識または前の監査役の報告を信頼する能力の変化、実際のまたは潜在的な重大な訴訟または調査、重要な顧客またはサプライヤーの獲得または喪失が含まれます。

非公開情報は、一般では入手できない重要な情報です。非公開情報は、一般に、プレスリリースの発行または米国証券取引委員会への届出により公開情報となります。

商取引コンプライアンス関連 法令

米国の世界貿易法令は、所在場所を問わず、米国原産の商品および技術データのすべての輸出入、再輸出および使用に適用されます。オラクルは、サプライヤーが適用されるすべての米国の法令および世界貿易法令を完全に遵守するよう求めます。不遵守の場合、サプライヤーまたはオラクルの商取引上の特権を失うか、制限される場合があります。こうした世界貿易法令の違反により、罰金や懲役刑が科される場合もあります。サプライヤーは、世界貿易法令がどのように適用されるかを理解し、サービスに起因する技術、データ、情報、プログラムや資料（またはその直接製品）が、直接または間接的に、こうした法令に違反して輸入もしくは輸出されないよう徹底し、または当該法令により禁止される目的で使用されないよう徹底するため、こうした法律を遵守する責任を負います。

利益相反

「利益相反」とは、サプライヤーがオラクルの利益に関して完全に客観性を持って行動できるかどうかについて疑念が生じるような状況を指します。オラクルは、サプライヤーのロイヤルティに利益相反がないことを求めます。利益相反となる状況は様々な形で発生します。オラクルまたはそのいずれかの従業員との間に実際のまたは潜在的な利益相反があると思われる場合、サプライヤーは、関連するすべての詳細事項をオラクルに報告する必要があります。

契約

オラクルでは、サプライヤーとその従業員の皆さんは、すべてのビジネス機会において公正かつ倫理的に競争することを期待されています。サプライヤーの従業員が製品／サービスの販売もしくは使用権許諾、契約の交渉、またはオラクルやオラクルの顧客へのサービスの提供に従事している場合、契約条項を理解し、遵守することを期待されています。サプライヤーは、顧客に対するすべての発言、コミュニケーション、および表明が、オラクルに関連する場合、正確かつ真実であるようにしなければなりません。

ビジネスおよび雇用関係

オラクルは、保護対象の特徴（人種、宗教、出身国、肌の色、性別、性別認識もしくは表現、年齢、精神的もしくは身体的障がい、精神的状態、妊娠の有無、婚姻区分、国籍／家系、遺伝情報、支持政党、軍、保護された退役軍人の身分、性的指向、またはその他連邦法、州法もしくは現地の条例に基づき保護されるその他の特徴を含みますが、これらに限定されません）にかかわらず、雇用機会均等および事業機会の原則を支持します。オラクルのポリシーは、いかなる形態のハラスメントも禁止しています。サプライヤーは、現地法に基づき適切な場合、嫌がらせのない業務環境を実践および推進することが期待されています。

従業員の人権

サプライヤーは、従業員の人権を支持し、敬意と尊厳を持って接することが期待されます。自由な雇用の選択を可能にする公正労働および奴隷制度反対の慣例を遵守することが求められます。この慣例には、児童労働、人身取引および奴隷の禁止が含まれます。さらに、適用される賃金および労働に関する法および基準の遵守も求められます。身体的虐待、セクシャルハラスメントまたはその他の嫌がらせ、ならびに人種、宗教上の新年、カースト、国籍／家系、遺伝情報、軍および保護された退役軍人の身分、宗教、年齢、障がい、性別、性別認識または表現、妊娠の有無、婚姻区分、性的指向、労働組合の会員資格、支持政党、またはその他の方法もしくは現地条例に基づき保護されるその他の特徴に基づく差別は、厳格に禁止されています。

環境と安全衛生

オラクルは、環境を保護する社会的責任を認識しており、サプライヤーに対し、その約束を供給することを期待しています。サプライヤーは、適用されるすべての環境法令を遵守することが求められるほか、生産またはサービスのライフサイクルのあらゆる点において、資源（原材料、エネルギーおよび水を含みます）の消費を削減するよう努めることを期待されます。サプライヤーは、施設における適切な保全措置の実施、材料のリサイクル、再利用または代替により、あらゆる種類の廃棄物を削減または排除することが推奨されます。

従業員の健康、安全および福利はオラクルにとって重要です。サプライヤーは、安全かつ衛生的な労働環境を提供および維持するほか、環境に対するサプライヤーの運営および製品の負担を最小限に抑える一方で、適用されるすべての安全衛生法令および慣例を完全に遵守することが期待されています。労働環境に固有の危険の原因を最小限に抑え、職場での事故や怪我を防止し、安全で衛生的な職場作りを促進するために、適切な措置を取る必要があります。

協力義務

サプライヤーは、オラクルのオンボーディングとデューデリジェンスのプロセスに関して作成された文書および／または情報につきオラクルの定期的な情報要求に協力することが期待されます。オラクルのサプライヤーがオラクルのポリシーを遵守するよう徹底するため、サプライヤーは、会社の構成、潜在的な利益相反の存在、ならびに米国およびその他の適用される現地法の遵守を記載した特定の情報を提供することが求められます。オラクルはサプライヤーに対し、適用されるすべての現地法および米国の遵守を要求しますが、情報要求は、様々な具体的なコンプライアンス問題を特定することを意図したものです。サプライヤーは、当該情報要求に対し、真正かつ正確な回答を提供する義務を負います。オラクルは、いつにても、追加情報を要求する権利を留保します。オラクルは、当該情報要求に対し、サプライヤーが真正かつ正確な回答を提供する義務を履行しない場合、当該サプライヤーとの関係を打ち切る場合があります。

さらに、サプライヤーはオラクルによる監査要求に協力することが期待されています。

違反の報告

何らかの行動(オラクルの従業員の行動を含みます)が本コードの実際の、見かけ上のまたは潜在的な違反であると自らが誠実に確信する場合は、その旨を報告してください。違反を速やかに報告することは、すべての人の最大限の利益となります。報告事項は、可能な限り機密として取り扱われます。

オラクルは、サプライヤーの質問(倫理とビジネス行動規範に関する質問を含みます)に関して、オープンポリシーを維持します。事故を報告する際に、サプライヤーは、オラクルの現地の法律顧問に相談することができます。

またオラクルのコンプライアンスと倫理に関するヘルプライン(+1.800.679.7417、24時間対応可能なフリーダイヤル)に連絡することもできます。EU諸国の施設または社員に関する報告を提出される場合には、**866-455-1215**のEUヘルプラインに電話してください。サプライヤーは、法律により許可されている場合は、オラクルの事故報告ウェブサイト(<https://www.compliance-helpline.com/oracle.jsp>)を通じていつでもオンラインで事故を匿名で報告することができます。欧州連合におけるヘルプラインの報告には、特定の制約が適用される場合があることに留意してください。ヘルプラインと事故報告ウェブサイトはいずれも、第三者が管理しています。

執行

サプライヤーの倫理とビジネス行動規範は、堅固なビジネス倫理と正直なビジネス上の行動の重要性を強調する世界中の企業とともに最前線にサプライヤーとオラクルを配置します。オラクルの水準は、サプライヤーの協力を得てのみ達成することができます。オラクルは、サプライヤーが本コードの基準を遵守するものと信頼しています。サプライヤーは、本コードの条件を遵守することに同意し、オラクルのサプライヤーとしての立場を維持するために本コードの遵守が求められることを認めることが期待されます。

Oracle Corporation

Worldwide Headquarters

500 Oracle Parkway
Redwood Shores, CA
94065
U.S.A.

問い合わせ先

電話番号

+1.650.506.7000

+1.800.ORACLE1

Fax

+1.650.506.7200

oracle.com

Copyright © 2017, Oracle and/or its affiliates. 無断複写・転載を禁じます。米国で発行。本書は情報提供のみを目的として提供。この内容は予告なく変更されることがあります。私たちは、本書に関するいかなる責任も明確に放棄し、直接的にも間接的にも本書により一切の契約上の義務は発生しません。本書は、いかなる形態または電氣的か機械的かにかかわらずいかなる手段によっても、私たちの書面による事前許可がない限り、いかなる目的であっても再生することはできません。オラクルは、Oracle Corporationおよび/またはその関係会社の登録商標です。その他の名称は、そのそれぞれの所有者の商標である場合があります。